



メタ認知トレーニング (MCT)

MCT 7 A – 結論への飛躍 II

© Moritz & Woodward (4|21)

www.uke.de/mct

このモジュールでの画像の使用は作者や著作権者によってそれぞれ、快く使用許可を得ています。詳細 (作者、タイトル) についてはこの発表用のスライドの最後を参照してください。





性急に結論をだすこと

我々は十分に事実を知ることなしに結論を出すことを頻繁にする。

- 理由/長所: ???
- 短所: ???



性急に結論をだすこと

我々は十分に事実を知ることなしに結論を出すことを頻繁にする。

- **理由/長所:** 時間の節約、安心感を感じる、他の人から断固としていて有能であると思われるかもしれない(「何の決断もしないよりも間違えたほうがまし。」)
- **短所:** ???



性急に結論をだすこと

我々は十分に事実を知ることなしに結論を出すことを頻繁にする。

- **理由/長所:** 時間の節約、安心感を感じる、他の人から断固としていて有能であると思われるかもしれない(「何の決断もしないよりも間違えたほうがまし。」)
- **短所:** 不正確で危険な決断をするリスクがある...



結論への飛躍

どんな種類の状況において、十分に事実を知ることなしに結論をひきだしてしまうか？

どんな時？	例
... 情報へのアクセスが限られている時	???
... 前に何らかの経験をしていて、そこから一般化している時	???
... その決定事項があまり重要ではない時	???



結論への飛躍

どんな種類の状況において、十分に事実を知ることなしに結論をひきだしてしまうか？

どんな時？	例
... 情報へのアクセスが限られている時	就職時の面接: あらかじめ新しい仕事場と同僚について知るために情報を得ることのできる可能性が限られている。
... 前に何らかの経験をしていて、そこから一般化している時	???
... その決定事項があまり重要ではない時	???



結論への飛躍

どんな種類の状況において、十分に事実を知ることなしに結論をひきだしてしまうか？

どんな時？	例
... 情報へのアクセスが限られている時	就職時の面接: あらかじめ新しい仕事場と同僚について知るために情報を得ることのできる可能性が限られている。
... 前に何らかの経験をしていて、そこから一般化している時	過度の一般化が偏見を生む(「一つを見たらあとは全部一緒だと思う」 (“seen one, seen `em all”))。
... その決定事項があまり重要ではない時	???



結論への飛躍

どんな種類の状況において、十分に事実を知ることなしに結論をひきだしてしまうか？

どんな時？	例
... 情報へのアクセスが限られている時	就職時の面接: あらかじめ新しい仕事場と同僚について知るために情報を得ることのできる可能性が限られている。
... 前に何らかの経験をしていて、そこから一般化している時	過度の一般化が偏見を生む(「一つを見たらあとは全部一緒だと思う」 (“seen one, seen `em all”))。
... その決定事項があまり重要ではない時	ケーキや靴下の色、昼食をえらぶ時など...



性急に結論を出した「実例」

領域	例
<div data-bbox="191 594 537 1039" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="147 1082 580 1229">ヒトラーの偽物の日記を掲載した雑誌(Stern)の表紙</p>	<p data-bbox="682 568 876 615">メディア</p> <p data-bbox="682 625 2405 958">1983年、ドイツの雑誌シュテルン（ドイツ語で「星」の意味）は、1933年から1945年までナチス・ドイツの指導者だったアドルフ・ヒトラーの秘密日記とされるものを掲載しました。同誌は930万ドイツマルク（約500万ユーロ）を支払ってこの日記を購入しましたが、以前から偽造の可能性が指摘されていました。例えば、日記ではヒトラーが書いたとされていた詩が、別人の作品であることが1980年に明らかになっています。</p> <p data-bbox="682 968 2456 1129">シュテルンに掲載されてから数日後、ドイツ連邦刑事警察局（BKA）の調査により、日記が偽物であることは疑いようがなくなりました。日記は、美術品贋作者コンラート・クジャウが作ったものでした。</p> <p data-bbox="682 1196 2430 1300">BKAの調査を待っていれば、シュテルンはスキャンダルを起こさずに済んだはずで</p>



結論への飛躍の「実例」

- 都市伝説 -

(別の練習問題がスライドの最後にあります)

マールボロはKKKが所有している?


伝説	賛成意見 & 反対意見	“証拠”
<p>1980年代半ば、マールボロのロゴやマークの中にク・クラックス・クラン(Ku Klux Klan)が所有していることを示しているという噂があった。</p>	<p>賛成意見: ???</p> <p>反対意見: ???</p>	 <p>Mar = Jew = jew? lboro = orobl = horrible</p>



結論への飛躍の「実例」

- 都市伝説 -

マールボロはKKKが所有している?


伝説	賛成意見 & 反対意見	“証拠”
<p>1980年代半ば、マールボロのロゴやマークの中にク・クラックス・クラン(Ku Klux Klan)が所有していることを示しているという噂があった。</p>	<p>賛成意見:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 白い背景に赤いV字の模様は頭文字の“K”を表している • “Mar”を逆にすると“jew”(ユダヤ人の蔑称)のように読め、“lboro”を逆にすると“horrible”のように読める。合わせて“horrible jew”(恐ろしいユダヤ人)となる(右を参照) • モットーである“veni, vidi, vici”(来た、見た、制服した: ジュリアス・シーザーの戦勝報告)はKKKのスローガンと考えられている <p>反対意見:</p> <p>???</p>	 <p>Mar = jwM = jew? lboro = orobl = horrible</p>



結論への飛躍の「実例」

- 都市伝説 -

マールボロはKKKが所有している?

伝説	賛成意見 & 反対意見	“証拠”
<p>1980年代半ば、マールボロのロゴやマークの中にク・クラックス・クラン(Ku Klux Klan)が所有していることを示しているという噂があった。</p>	<p>賛成意見:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 白い背景に赤いV字の模様は頭文字の“K”を表している • “Mar”を逆にすると“jew”(ユダヤ人の蔑称)のように読め、“lboro”を逆にすると“horrible”のように読める。合わせて“horrible jew”(恐ろしいユダヤ人)となる(右を参照) • モットーである“veni, vidi, vici”(来た、見た、制服した: ジュリアス・シーザーの戦勝報告)はKKKのスローガンと考えられている <p>反対意見:</p> <ul style="list-style-type: none"> • マールボロはイギリス人であるフィリップ・モリスによって設立されていて、KKKとは無関係 • マールボロはロンドン工場のある通りの名(Marlborough street)にちなんで名づけられた • モットーはKKKとは結びつかない 	<p>“証拠”</p>  <p>Mar = Mar = jew? lboro = orobl = horrible</p>



結論への飛躍の「実例」

- 都市伝説 -

マールボロはKKKが所有している?

ク・クラックス・クランはマールボロの所有者か?



いいえ!



これらの陰謀論がどうやってできあがるのか?

???



これらの陰謀論がどうやってできあがるのか？

- 陰謀論は、大体において現実よりも面白い!
- 陰謀論は、確認や証明の難しい記述に基づいている(例：“Veni, Vidi, Vici”はク・クラックス・クランのモットーだったでしょうか？ 違います!)
- 陰謀論は別の説明を隠す(例：“Marlboro”という名称は文字を並べ替えても、いろんな意味をとる可能性がある；例えば“labor”や“Roma”なども見いだせる)
- 伝説は、時に文脈から取り出された事実に基づいている。その細かい所の重要性はまた、大体において誇張されている(一見すると、三つのKが印象的であるが、それが何を証明することもない)



これらの陰謀論がどうやってできあがるのか？

- マイノリティやアウトカーストが統制不可能な破滅的な事件のために不当に責められる例は歴史上数多くある。例えば、中世では、農作物の不作は魔女や宗教的マイノリティのせいとされることがよくあった。
- これらのことについての単純な説明は、社会的な緊張と恐怖を減少させることになるということと、統制しているという幻想を提供しているというものがある。



なぜ我々はそうするのか?

- 精神病の多くの人 (全てではない!) はほとんど何の情報にも基づかないで意思決定をしてしまうことが研究で示されている。全ての利用可能な情報を注意深く考える人と比べると、この種の意思決定のために簡単に人は間違えてしまう。



なぜ我々はそうするのか?

- 精神病の多くの人 (全てではない!) はほとんど何の情報にも基づかないで意思決定をしてしまうことが研究で示されている。全ての利用可能な情報を注意深く考える人と比べると、この種の意思決定のために簡単に人は間違えてしまう。
- 精神病の多くの人 (全てではない!) の現実の知覚は変化してしまっている。ほとんどの人が無視するであろうような、しそもない解釈を考えてしまう。



どのように結論への飛躍が精神病期の誤った解釈を促進するか - 例

出来事	精神病期の説明	実際に起こったこと
あなたの退院日が繰り上がった。	医師が自分のことを諦めたと確信する。	思いがけなく、宿泊施設のベッドが空いた。
「あなたには価値がない」という考えが頭のなかに響き渡っている。	これは屋根についている携帯電話のアンテナのせいだと確信している。	ほとんどの人は、時に自己卑下的な思考を経験する。
セラピストが、まさにあなたが言おうとしたことを言う。	セラピストはあなたの思考を読みとることができる。	その言葉は、その状況ならありがたいものだった。

どなたか、このような経験をした人はいませんか？



問題

- 以下の問題で、いろいろな絵を示します。それぞれの絵の正しいタイトルを当て、合わないものを除外して行ってください。



問題

- 以下の問題で、いろいろな絵を示します。それぞれの絵の正しいタイトルを当て、合わないものを除外して行ってください。
- それぞれの解釈の **良い点と悪い点** について議論しましょう。



問題

- 以下の問題で、いろいろな絵を示します。それぞれの絵の正しいタイトルを当て、合わないものを除外して行ってください。
- それぞれの解釈の **良い点と悪い点** について議論しましょう。
- 判断への自信のほども答えてください。



問題

- 以下の問題で、いろいろな絵を示します。それぞれの絵の正しいタイトルを当て、合わないものを除外していただきます。
- それぞれの解釈の **良い点と悪い点** について議論しましょう。
- 判断への自信のほども答えてください。
- ある解釈の選択肢をはっきりと排除できる絵の特徴があったら、それに特に注意を払って下さい。



- a. 浮気の懺悔
- b. 求婚
- c. 親族の死の知らせ
- d. 花売り



- a. 浮気の懺悔
- b. 求婚
(Karl Zewy, 1896)
- c. 親族の死の知らせ
- d. 花売り



- a. 修道僧
- b. 酔っ払い
- c. 本を読む化学者
- d. 読書家



- a. 修道僧
- b. 酔っ払い
- c. **本を読む化学者**
(Johann Peter von Langer, 1756-1824)
- d. 読書家



- a. 召使の部屋
- b. ありえない空想
- c. 貧乏詩人
- d. ホームレスの保護施設



- a. 召使の部屋
- b. ありえない空想
- c. 貧乏詩人
(Carl Spitzweg, 1835)
- d. ホームレスの保護施設



- a. 邪悪な魔女
- b. ほくそ笑む少年
- c. 靴泥棒
- d. 忠告



- a. 邪悪な魔女
- b. ほくそ笑む少年
- c. 靴泥棒
- d. 忠告

(Ferdinand Georg Waldmüller, 1846)



- a. 訪問者
- b. 研究への没頭
- c. 詩人
- d. 祖父の書斎



- a. 訪問者
(Carl Spitzweg, 1849)
- b. 研究への没頭
- c. 詩人
- d. 祖父の書斎



オプション: ビデオクリップ

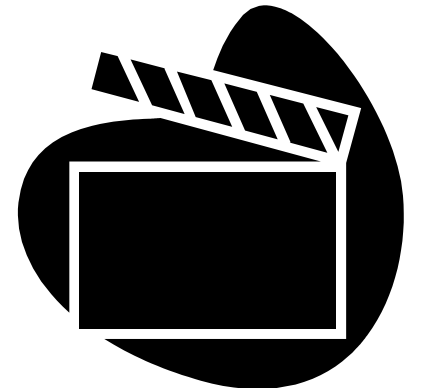
オプション: このトピックで扱うビデオクリップは、次のウェブサイトで入手できます:

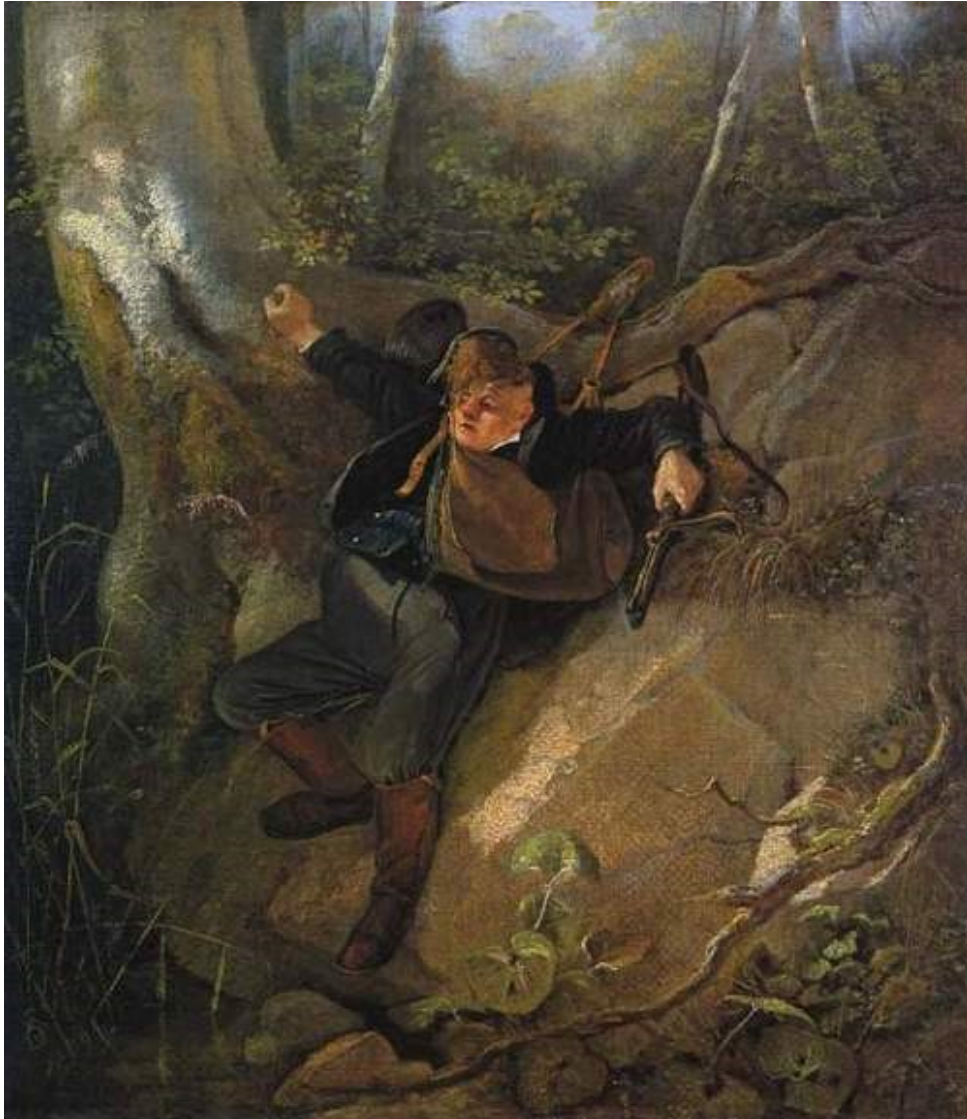
http://www.uke.de/mct_videos

ビデオを観た後で、それがこのトピックにどのように関連するか、ディスカッションしてください。

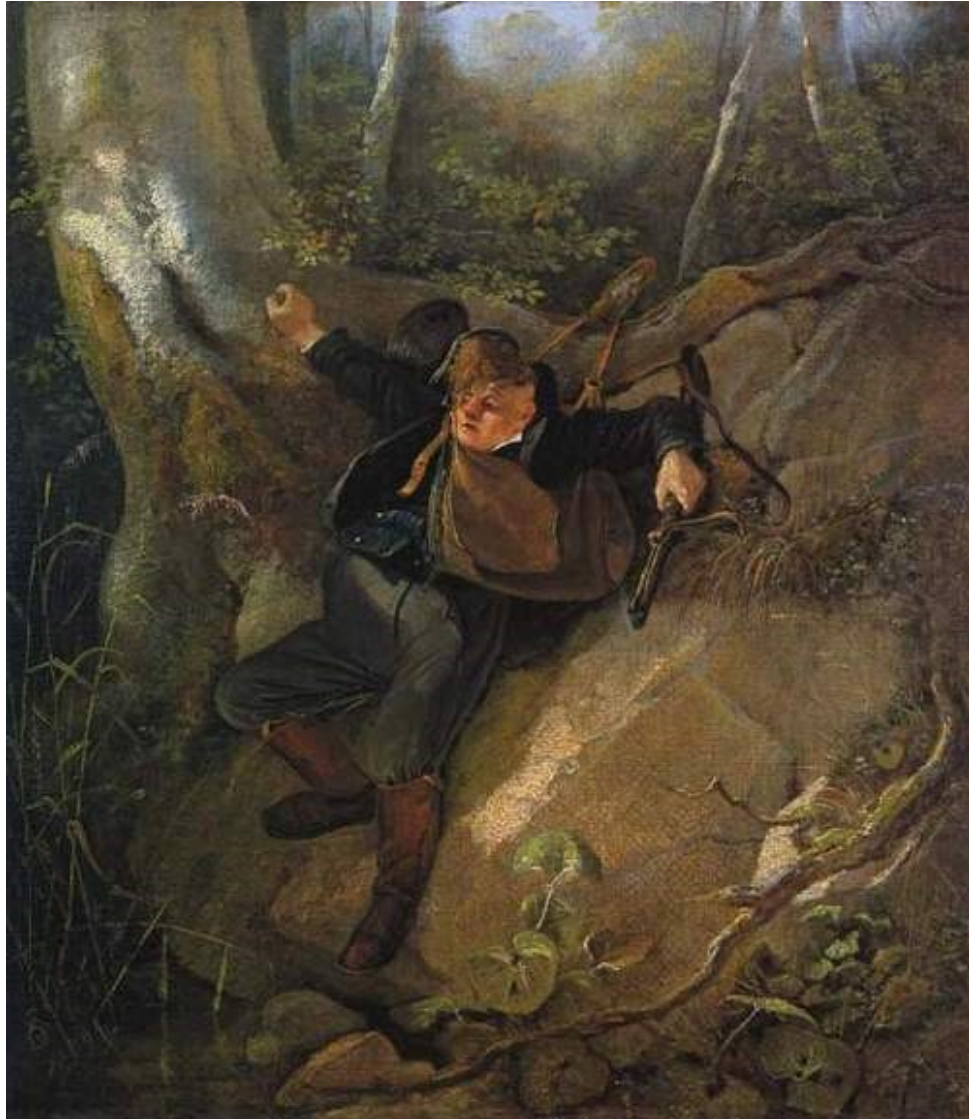
[トレーナーの方へ:

ビデオクリップのなかには、あなたの患者さん、あるいはあなたの文化にとって適切でないものも含まれています。患者さんに提示する前に、慎重に確認してください]





- a. 獣との遭遇
- b. 酔っ払い
- c. 悪夢
- d. 狩猟でのハプニング



- a. 獣との遭遇
- b. 酔っ払い
- c. 悪夢
- d. 狩猟でのハプニング
(Carl Spitzweg, 1839)



- a. どんちゃん騒ぎ
- b. コサックの手紙
- c. 腕相撲
- d. 戦の前



- a. どんちゃん騒ぎ
- b. コサックの手紙
(Ilja Jefimowitsch Repin, 1891)
- c. 腕相撲
- d. 戦の前



- a. 子供の誕生日会
- b. 学者
- c. 浮浪者の休憩所
- d. 眼鏡屋



a. 子供の誕生日会

b. 学者

c. 浮浪者の休憩所

d. **眼鏡屋**

(Frederick Daniel Hardy, 1826-1911)



- a. サラマンカの毒殺者
- b. セビリアの水売り
- c. マラガワインの味見
- d. マドリードのアルコール依存症



- a. サラマンカの毒殺者
- b. セビリアの水売り
(Diego Velázquez, 1623)
- c. マラガワインの味見
- d. マドリードのアルコール依存症



- a. 紳士
- b. 日曜日の散歩
- c. 男やもめ
- d. 恋人からの罵倒



- a. 紳士
- b. 日曜日の散歩
- c. 男やも
(Carl Spitzweg, 1844)
- d. 恋人からの罵倒



- a. 足の治療
- b. 診察
- c. 切断手術
- d. 崇拜者



- a. 足の治療
(Edgar Degas, 1873)
- b. 診察
- c. 切断手術
- d. 崇拜者



- a. 紙巻き遊び
- b. ホームレス
- c. 不法侵入
- d. 果物泥棒



a. 紙巻き遊び

b. ホームレス

c. 不法侵入

d. 果物泥棒

(Hermann Kauffmann, 1848)



- a. 収穫
- b. タベの祈り
- c. 葬儀
- d. 庭師



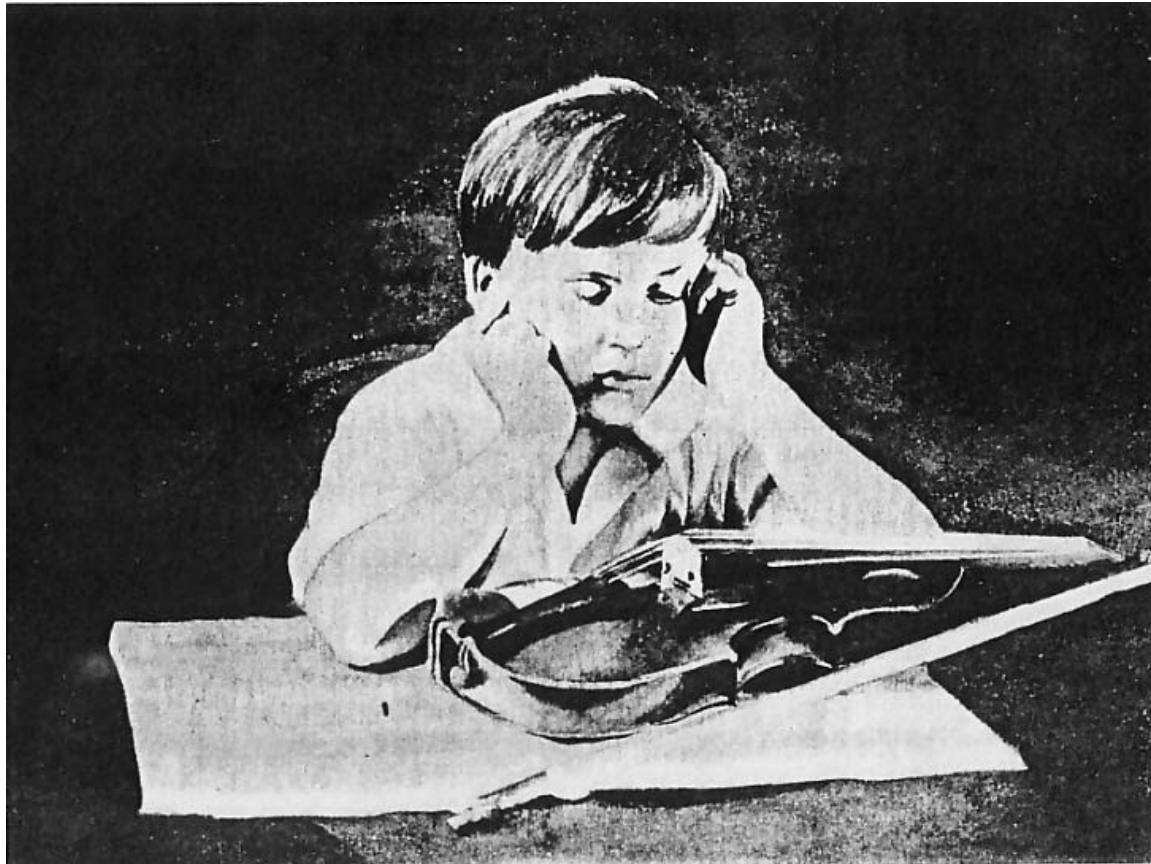
- a. 収穫
- b. タベの祈り
(Jean-Fancois Millet, 1859)
- c. 葬儀
- d. 庭師



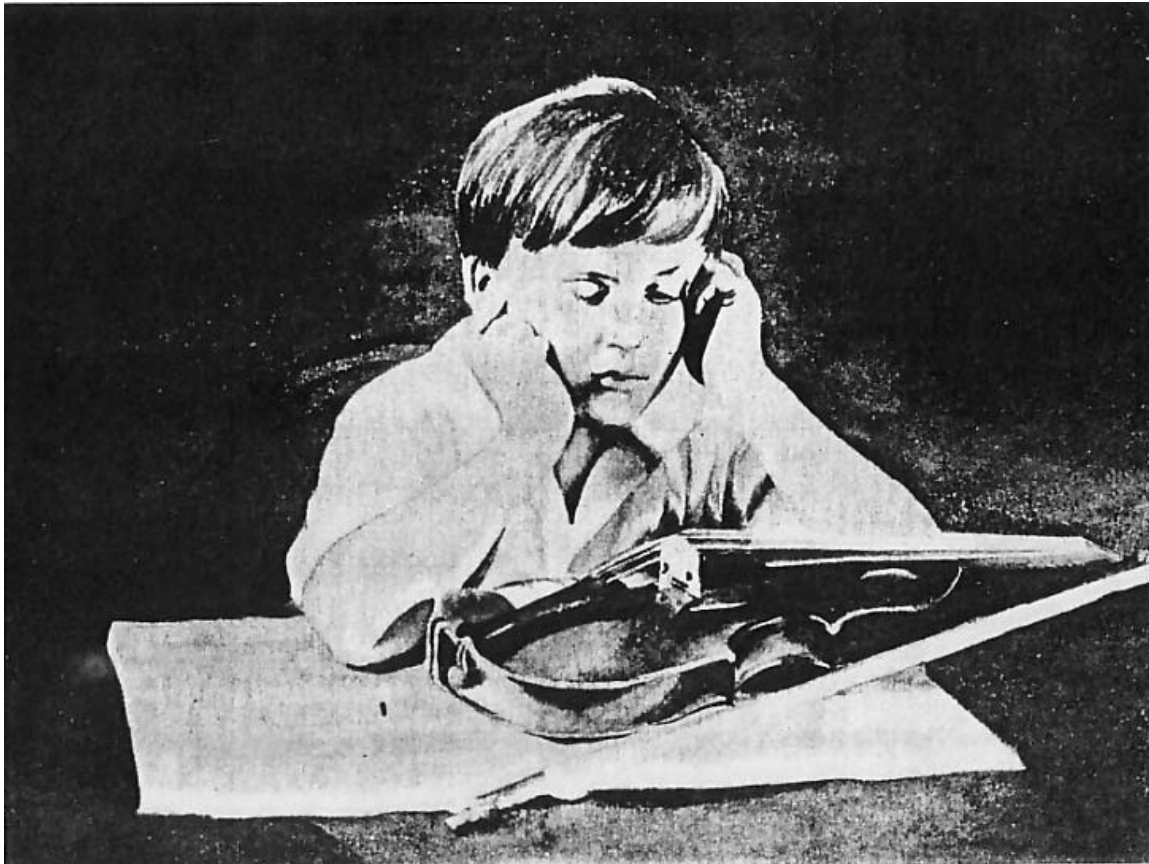
- a. 散歩
- b. 漁船の帰りを待つ母子
- c. 悲しむ人
- d. 逃亡者



- a. 散歩
- b. **漁船の帰りを待つ母子**
(Philip Lodewijk F. Sadée, 1837-1904)
- c. 悲しむ人
- d. 逃亡者



ここで何が起きているのでしょうか？

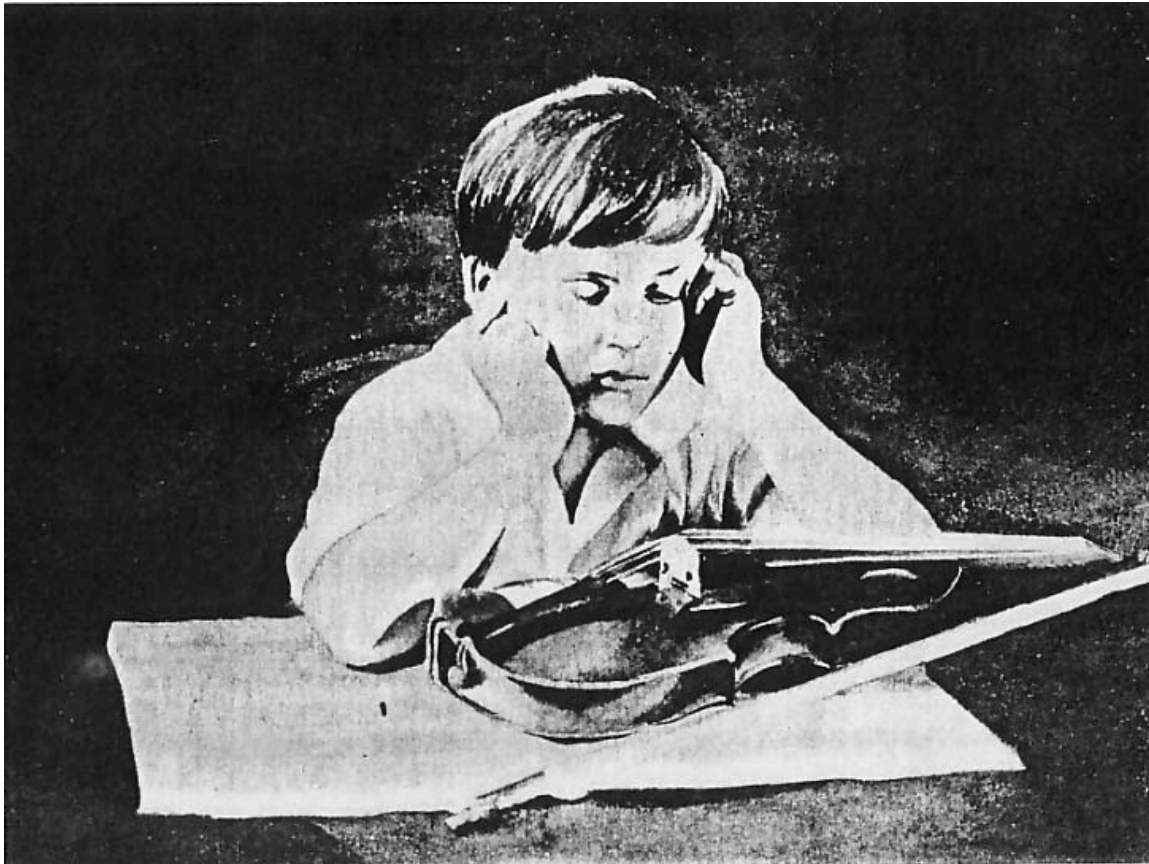


男の子はバイオリンが大嫌いだが両親に無理やりやらされている。

男の子は盲目で、バイオリンを演奏できるようにになりたいと思っている。

男の子は父親の高価なバイオリンを壊してしまって怖くて父親に言えないでいる。

男の子は才能ある音楽家でコンサート直前で集中しているところだ。



男の子はバイオリンが大嫌いだが両親に無理やりやらされている。

男の子は盲目で、バイオリンを演奏できるようにになりたいと思っている。

男の子は父親の高価なバイオリンを壊してしまって怖くて父親に言えないでいる。

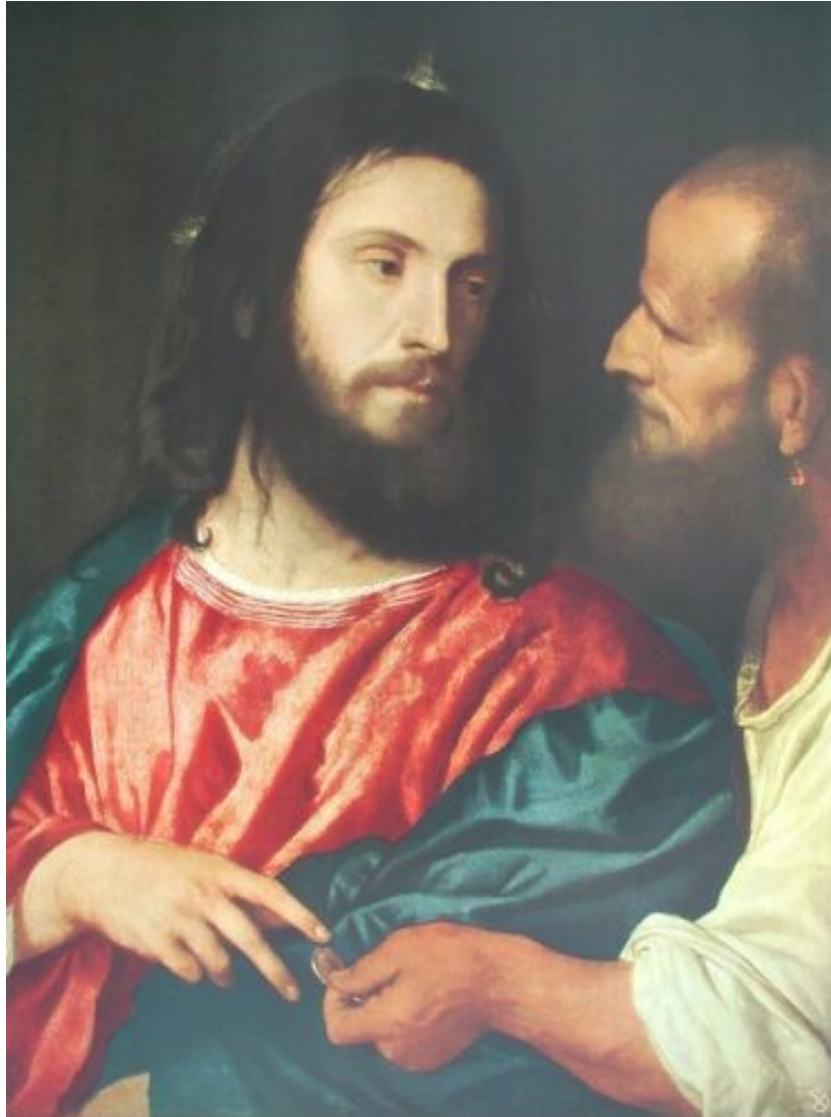
男の子は才能ある音楽家でコンサート直前で集中しているところだ。



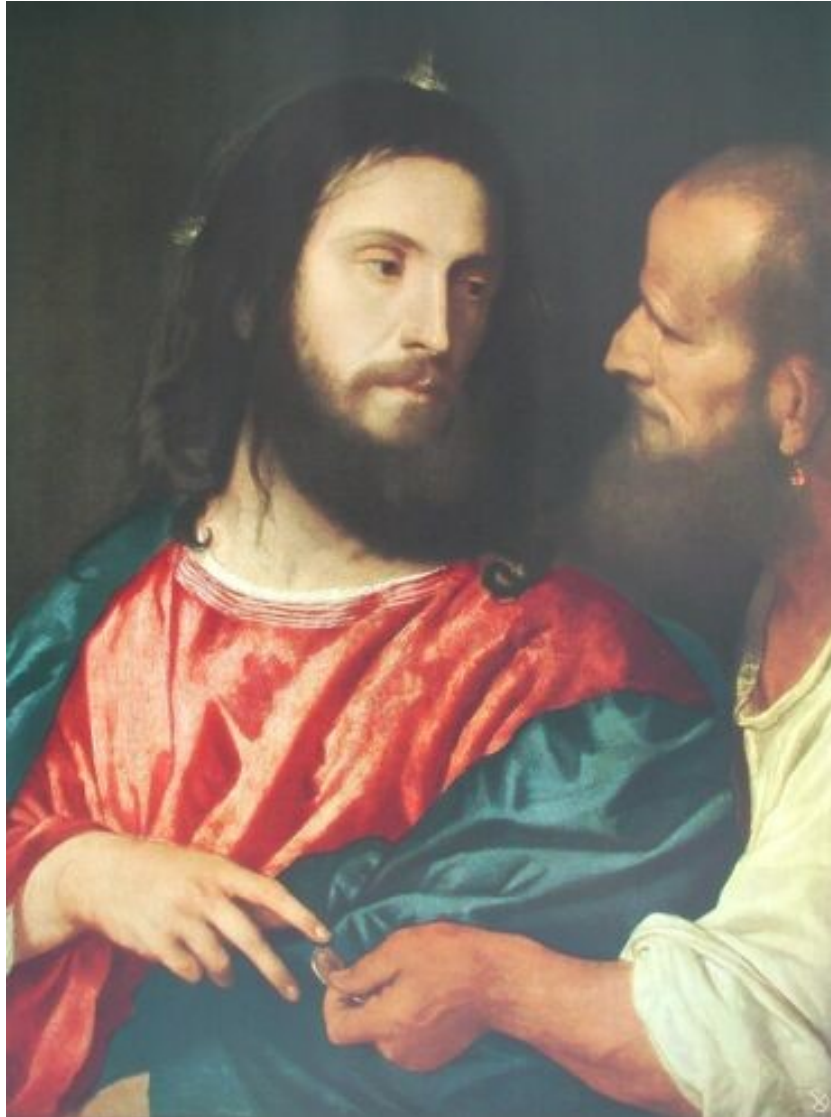
- a. 恋文
- b. 悪しき隣人
- c. 引っ越し
- d. 地形学者



- a. 恋文
(Carl Spitzweg, 1860)
- b. 悪しき隣人
- c. 引っ越し
- d. 地形学者



- a. 汚職
- b. 救世主
- c. 地租
- d. 貴族と海賊



- a. 汚職
- b. 救世主
- c. 地租
(Tizian, 1524)
- d. 貴族と海賊



- a. よっぱらい
- b. わさ話をする女たち
- c. ダンスの申し込み
- d. 葬儀後の宴会



- a. よっぱらい
- b. わさ話をする女たち
- c. **ダンスの申し込**
(Peter Baumgartner, 1834-1911)
- d. 葬儀後の宴会



- a. 殺人の目撃者たち
- b. 演劇
- c. 映画を見ているところ
- d. 結婚式からの逃亡



- a. 殺人の目撃者たち
- b. 演劇
(Daumier Honoré, 1831/32)
- c. 映画を見ているところ
- d. 結婚式からの逃亡



日常生活におきかえる

学習目標:

- 判断が極めて重要な時、性急な決定は避け、すべての関連する情報について考えた方が良い(「転ばぬ先の杖」)。



日常生活におきかえる

学習目標:

- 判断が極めて重要な時、性急な決定は避け、すべての関連する情報について考えた方が良い(「転ばぬ先の杖」)。
- 例: ロレツのまわっていない男性がいる: *彼は酔っばらっている?*



日常生活におきかえる

学習目標:

- 判断が極めて重要な時、性急な決定は避け、すべての関連する情報について考えた方が良い(「転ばぬ先の杖」)。
- 例: ロレツのまわっていない男性がいる: *彼は酔っばらっている?*
- より詳細に観察しよう: その男性はバーから出てきたかもしくはアルコールの臭いはするか?
その男性は脳梗塞の後遺症で言語障害になっているのかもしれない、もしくは言語障害があるのかもしれない。



日常生活におきかえる

学習目標:

- 判断が極めて重要な時、性急な決定は避け、すべての関連する情報について考えた方が良い(「転ばぬ先の杖」)。
- 例: ロレツのまわっていない男性がいる: *彼は酔っばらっている?*
- より詳細に観察しよう: その男性はバーから出てきたかもしくはアルコールの臭いはするか?
その男性は脳梗塞の後遺症で言語障害になっているのかもしれない、もしくは言語障害があるのかもしれない。
- 性急な決定は間違える危険を高めることを思い出して下さい。



日常生活におきかえる

学習目標:

- 判断が極めて重要な時、性急な決定は避け、すべての関連する情報について考えた方が良い(「転ばぬ先の杖」)。
- 例: ロレツのまわっていない男性がいる: *彼は酔っばらっている?*
- より詳細に観察しよう: その男性はバーから出てきたかもしくはアルコールの臭いはするか?
その男性は脳梗塞の後遺症で言語障害になっているのかもしれない、もしくは言語障害があるのかもしれない。
- 性急な決定は間違える危険を高めることを思い出して下さい。
- 重要性の小さい出来事についてだったら、すばやく決めてしまってもいい(例えば、ヨーグルトやケーキを選ぶ時)。



日常生活におきかえる

学習目標:

- 判断が極めて重要な時、性急な決定は避け、すべての関連する情報について考えた方が良い(「転ばぬ先の杖」)。
- 例: ロレツのまわっていない男性がいる: *彼は酔っばらっている?*
- より詳細に観察しよう: その男性はバーから出てきたかもしくはアルコールの臭いはするか?
その男性は脳梗塞の後遺症で言語障害になっているのかもしれない、もしくは言語障害があるのかもしれない。
- 性急な決定は間違える危険を高めることを思い出して下さい。
- 重要性の小さい出来事についてだったら、すばやく決めてしまってもいい(例えば、ヨーグルトやケーキを選ぶ時)。
- 過ちは人の常 – 自分が間違える可能性を常に心にとどめておきましょう。



日常生活におきかえる

学習目標:

- 判断が極めて重要な時、性急な決定は避け、すべての関連する情報について考えた方が良い(「転ばぬ先の杖」)。
- 例: ロレツのまわっていない男性がいる: *彼は酔っぱらっている?*
- より詳細に観察しよう: その男性はバーから出てきたかもしくはアルコールの臭いはするか?
その男性は脳梗塞の後遺症で言語障害になっているのかもしれない、もしくは言語障害があるのかもしれない。
- 性急な決定は間違える危険を高めることを思い出して下さい。
- 重要性の小さい出来事についてだったら、すばやく決めてしまってもいい(例えば、ヨーグルトやケーキを選ぶ時)。
- 過ちは人の常 – 自分が間違える可能性を常に心にとどめておきましょう。
- 重要な決断は、確かな事実に基づいてくだしましょう。単なる推測は「悪いアドバイザー」です。判断を間違える可能性は常にあることを忘れないでください。



精神病とどんな関係があるのだろうか？

多くの (全てではない!) 精神病の人々は、結論へと飛躍し、極端な判断をしがちである。プレッシャーの元にある時やストレスがたまっている時に、この推論のスタイルをとりやすくなる。



精神病とどんな関係があるのだろうか？

多くの (全てではない!) 精神病の人々は、結論へと飛躍し、極端な判断をしがちである。プレッシャーの元にある時やストレスがたまっている時に、この推論のスタイルをとりやすくなる。

実際の例: エルトンは車で大学に行きたいのだが、鍵を見つけることができない。彼が車で大学へ行くのをやめさせるために管理人が鍵を盗んだと考えた。

背景: 大学の人々は彼を追い出すつもりだと確信している。

しかし: なぜ管理人はエルトンを大学から追い出すことに興味を持ったのだろうか、そしてどうやって鍵を手に入れたのだろうか？



精神病とどんな関係があるのだろうか？

多くの (全てではない!) 精神病の人々は、結論へと飛躍し、極端な判断をしがちである。プレッシャーの元にある時やストレスがたまっている時に、この推論のスタイルをとりやすくなる。

実際の例: エルトンは車で大学に行きたいのだが、鍵を見つけることができない。彼が車で大学へ行くのをやめさせるために管理人が鍵を盗んだと考えた。

背景: 大学の人々は彼を追い出すつもりだと確信している。

しかし: なぜ管理人はエルトンを大学から追い出すことに興味を持ったのだろうか、そしてどうやって鍵を手に入れたのだろうか？

本気で非難をする前に、できるだけたくさんの情報源から情報を集め、信頼できる人と別の説明はないか議論するべきです。



注目頂き有難うございました!

トレーナー用:

ワークシートをお配りします。アプリ「COGITO」をご紹介します（無料でダウンロードできます）。



www.uke.de/mct_app





Pictures used in this module are reproduced with indirect (creative commons license) or direct permission of the artists listed below, for which we would like to express our gratitude! A full list can be obtained via www.uke.de/mct. If we have involuntarily breached copyright, please accept our apologies. In this case, we kindly ask creators for their permission to use their work under the “fair use” policy.

Die in diesem Modul verwendeten Bilder wurden mit der indirekten (creative commons Lizenz) oder direkten Zustimmung der untenstehenden Künstler reproduziert, wofür wir uns herzlich bedanken möchten! Eine vollständige Liste ist hinterlegt auf www.uke.de/mkt. Sollten wir unbeabsichtigt gegen das Urheberrecht verstoßen haben, so bitten wir dies vielmals zu entschuldigen und bitten nachträglich um die Verwendungserlaubnis.

Name Photographer/Artist Name Fotograf/Künstler/	Source/ Quelle	Picture Name/ Name des Bildes	CC = used with corresponding creative commons license; PP = used with personal permission of artist CC = genutzt unter creative commons Lizenz, PP = verwendet mit persönlicher Zustimmung des Künstlers	Description/Kurzbeschreibung
シュテルン誌の表紙	GHDI - Image (ghdi.org)	---	この作品は、「フェアユース」ポリシーに基づいてライセンスされています。著作権侵害の疑いがある場合は、こちらまでご連絡ください。	シュテルン誌の表紙
miss_blackbutterfly	flickr	“One thousand Americans stop smoking every day - by dying. They say Nicotine patches are great. Stick one over each eye and you can't find your cigarettes.”	CC	Marlboro cigarette boxes/Marlboro Zigarettenschachteln


All reproduced paintings are in the public domain because their copyright has expired (all artists died more than 70years ago).

Alle abgebildeten Kunstwerke sind gemeinfrei („public domain“), da die Schutzfrist des Urheberrechts unseres Wissens abgelaufen ist („public domain“; alle Künstler verstarben vor mindestens 70 Jahren). Alle Reproduktionen gelten ebenfalls als gemeinfrei.



結論への飛躍 “実例”


- 都市伝説 -

伝説	陰謀論	“証拠”
<p>1969年の月面着陸は、実際にはなかったことで、嘘っぱちだった。</p>	<p>賛成の理由?</p>	



結論への飛躍 “実例”


- 都市伝説 -

伝説	陰謀論	“証拠”
<p>1969年の月面着陸は、実際にはなかったことで、嘘っぱちだった。</p>	<p>アメリカ側の動機</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ソ連との宇宙旅行競争の中で、“技術の勝利”とは人工衛星の打ち上げに成功することだった。 2. ベトナム戦争から人々の注意をそらすため。 3. 政府の予算削減を恐れたNASA自身が、月面着陸を偽造した。 	



結論への飛躍 “実例”


- 都市伝説 -

伝説	賛成意見と反対意見	“証拠”
<p>1969年の月面着陸は、実際にはなかったことで、嘘っぱちだった。</p>	<p>賛成意見: ???</p>	



結論への飛躍 “実例”


- 都市伝説 -

伝説	賛成意見と反対意見	“証拠”
<p>1969年の月面着陸は、実際にはなかったことで、嘘っぱちだった。</p>	<p>賛成意見:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. “国旗がたなびいている”: 月面では風が吹かないからありえない。 2. 空に星が無かったり、いろいろな影ができていたりするのは、この写真がスタジオで撮られた証拠だ。 3. 宇宙飛行士アームストロングのメッセージ: 彼はあまりにも早く、ニクソン大統領の話に応答していた。無線で応答しているにしては、地球までの距離を考えると早すぎる。 	



結論への飛躍 “実例”


- 都市伝説 -

伝説	賛成意見と反対意見	“証拠”
<p>1969年の月面着陸は、実際にはなかったことで、嘘っぱちだった。</p>	<p>反対意見: ???</p>	



結論への飛躍 “実例”

- 都市伝説 -

伝説	賛成意見と反対意見	“証拠”
<p>1969年の月面着陸は、実際にはなかったことで、嘘っぱちだった。</p>	<p>反対意見:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国旗がたなびいているように見えるのは、地面に旗竿をぶつけたため。 2. 夜間の撮影は、露出時間が短いと弱い光源をとらえることができない→つまり、星は見えない 3. いろいろな影は、月面の凹凸のせい。 4. ニクソンとアームストロングの会話は、実際には時間のずれが生じていた。放送された会話は、視聴者に聞きやすくするために編集されたものだった。 	



結論への飛躍 “実例”

- 都市伝説 -

月面着陸は、米国政府によって偽造されたのでしょうか？

いいえ！



ローランド・エメリッヒ（「インディペンデンス・デイ」の監督）：

「月面着陸...できすぎだった。60年代にあんなことは技術的に不可能だった。

今の設備でさえ、うまくいかないんじゃないか」

Source: German television station ZDF: “Vorsicht Verschwörung” (Beware conspiracy)



都市伝説や陰謀論はどのようにしてできあがるのでしょう？

???



都市伝説や陰謀論はどのようにしてできあがるのでしょうか？

- 都市伝説や陰謀論は、現実よりもしばしば説得力があります。
- 都市伝説や陰謀論は、確認するのが難しい事実に基づいています。また、人々はそれを簡単に信じてしまいます(たとえば、「国旗がたなびいているから、この写真は地球で撮られたんだろう」)。
- 都市伝説や陰謀論は、別の説明を覆い隠してしまいます(たとえば、夜間撮影の難しさは、写真の中の空に星が写っていないことの説明になります)。
- 都市伝説は、文脈から切り取られた事実に基づくことがあります。